

合唱コンクールに向けて

合唱コンクールでは、課題曲「大切なもの」を歌います。学年関係なく学校全体で「金賞」「銀賞」「銅賞」「指揮者賞」「伴奏者賞」を決定します。各学級の抱負を紹介します。

- ①合唱コンクールに向けてがんばってきたこと
- ②本番で特に注目してほしいところ
- ③学級のみんなへのメッセージ

【 1年1組 山田 爽香 】

- ①鼻の幅しか口を横に開かないことを教えていただいたので、そこを意識し、授業中はもちろん放課後や昼休みの練習でも口をたてにあけるよう練習しました。特に、昼休みは時間いっぱいみんなでアドバイスしながら頑張りました。
- ②全員で一斉懸命声を出しているかっこいい姿といっぱい練習してきた口のあけ方にも注目してほしいと思います。ピシッと歌う1年1組をぜひご覧ください。
- ③毎日たくさんの時間を使って練習をしてきたので、はずかしがらずに、どのクラスにも負けない声で、間違ってもいいので、伴奏もたくさん頑張ってきたから、これまでの練習をむだにしないように精一杯全員で頑張りたいと思います！

【 1年2組 八村紫乃・田邊摩亜耶 】

- ①1年2組は「練習してきたことを全部出し切る！！」という課題を立てて、それに向けて沢山練習し、1つ1つの気になることや、こうしたらいんじゃないかという指摘を元に工夫を重ねてきました。なので、本番で最善を尽くそうと、全員で意気込みをひとり一言ずつ表に書き、悔いのない歌声で歌おうと頑張ってきました。
- ②男女ともに精一杯声を出して、たくさん練習してきた頑張りを見てほしいと思います。特に男子のおっかけで「がんばれ負けないで」の所で、とても励まされている感じがします。ぜひ、注目してくれるとうれしいです。
- ③私は、最初ほんとに指揮者をしていいのか不安でした。でも、後からだんだん全員が協力してくれて「本当にありがとう」と思えるようなありがたいことを沢山沢山してくれたおかげで、今、私は指揮ができていんだなあーと改めて思いました。次は私が役に立つ番だと思うから、大きな声で全員をリードしていけたらなと思っています。合唱を成功させ、いい思い出作りをしましょう。これからの1年2組の期待をこめて、沢山の幸せを願っています。

【 2年1組 河瀬・小林・高沢・三栗野 】

- ①私たちが頑張ってきたことは、声を大きく出すこと、口を縦に開けること、先生方がアドバイスをしてくださったことを意識して歌うことです。2年生は他のクラスより人数が多く、大きな声を生かして頑張りたいと思います。先輩方と練習をした時、ハーモニーが美しかったので、真似してみようと思いました。朝早くから来て練習、昼休み自主練、放課後みんなと協力して頑張ってきました。当日は試合で参加できない人がいますが、合唱コンクールでは今まで以上にきれいな歌声が届けられるようにしたいです。
- ②人数が多いので、声の大きさとソプラノの力強さを見てほしいです。一番迫力があると思います。特に、男子の人数が29人と多いので、表情などをよく見てほしいです。
- ③最初はみんな声が小さかったり、恥ずかしかったり、友達とふざけあっていたりしていたが、練習を積み重ねていくうちにみんなの気持ちがひとつになって、いい合唱ができています。この調子で本番は、優勝目指して頑張りたいと思います。

【 3年A班 山田 雫 】

- ①朝自習、放課後の練習を頑張ってきました。最初は歌うスピードが速く、指揮と伴奏が噛み合っていませんでした。でも、みんなどこを改善するか話し合い、練習を重ねていくうちに素晴らしい合唱を完成させることができました。
- ②一番大切にしてきた「ゆっくり歌うこと」「ソプラノ・アルト・男性から成り立つハーモニー」です。ぜひ、注目を。
- ③本番ではたくさんのお客さんに緊張するかもしれませんが、自信を持って今までで1番の合唱にしましょう！また、3年生にとって最後の文化祭です。精一杯文化祭を楽しみましょう。

【 3年B班 稲木 俊介 】

- ①声が出ていなかったり、表現などができていなかったのとにかく声を大きくさせる、ブレスを入れる場所、強調させる場所、やさしく歌う場所などを練習してきました。
 - ②歌詞をイメージした声の表現などを注目してください。
 - ③自信を持って歌ってください。みんなで一番取りましょう。
- *****
各学級の指揮者と伴奏者を紹介します。

- 1年1組 指揮：山田 爽香、伴奏：濱田 唯愛
1年2組 指揮：八村 紫乃、伴奏：田邊 摩亜耶
2年1組 指揮：小林 蓮、伴奏：河瀬 樟大
3年A組 指揮：大杉 心、伴奏：釜賀 さくら
3年B組 指揮：稲木 俊介、伴奏：谷川 優依

3年生有志で劇をします



文化祭で、3年生の有志による劇を行います。劇のタイトルは「グッド・バイ マイ」です。あらすじをちょっとだけ紹介します。

生まれる前の6人が、神様から、生まれた後の人生について少しだけ教えてもらいます。ある者は『秀才で勉強ばかりをしていて、友達もなく、ビルの屋上から飛び降り自殺を図ろうとする運命』またある者は『くれて補導することの繰り返し、拳銃の果て暴走族のバイクに乗り、事故にあうという運命』・・・、など6名すべてに、不幸な運命が待っていることが分かりました。それを聞いた6人は、「いっそ生まれ直したいのか」「それとも「不幸な運命と知りつつ生まれるほうがいいのか」迷い始めます。さて、6人はどういう選択をするのでしょうか・・・。

3年生は「進路選択」という大きな分岐点にさしかかっています。こういった進路に進むかで、その人の人生も大きく変わります。そんな時期に、生きるとは何かを考えさせてくれるすばらしい劇となっています。皆さん、当日の上演を楽しみにしててください。きっと感動すると思います。

保護者席はフロアに100席ほど準備しています。
満席の場合は二階からご観覧ください。(立ち見となります)